

湯梨浜町『とうごうこども園』 鳥取県湯梨浜町

【贈呈理由】環境に配慮した高効率ヒートポンプと蓄熱システムの導入により、大幅な省エネを実現



とうごうこども園

湯梨浜町は鳥取県中部、東郷湖の周囲に位置し、2004年10月に羽合町・泊村・東郷町の3町村の合併により新しい町「湯梨浜町」として誕生した。町名の由来は「東郷湖から湧き出る温泉、大地がはぐくむ二十世紀梨、そして日本海に広がる白い砂浜」という新しいまちの特色をイメージして名づけられたものである。「とうごうこども園」は、町内の老朽化した2保育所の建て替えにともない、統合し幼保一体化施設として、15年4月に開園した。

地域の子育て拠点として、安心・安全、環境性に配慮

園舎は薄黄緑色の屋根に茶系とクリーム色を基調とした外壁で東郷地域の豊かな自然を象徴する「木」と「梨」をイメージした外観となっており、就学前の子どもたちへの教育・保育の一体的な提供と子育て支援の拠点となる施設である。

施設の設計にあたっては、安全で安心できる施設であるとともに、省エネ

ギー・省コストに優れることを前提として、空調・給湯機の熱源に何を採用するかさまざまなエネルギー源を検討した結果、CO₂削減とランニングコスト低減のため、空調には、夜間電力を有効に利用できる蓄熱式空調システム(エコ・アイス)と蓄熱式電気床暖房、給湯には、環境にやさしい業務用エコキュートを採用した。

子どもたちのために、快適で、環境にやさしい施設づくりを実施

これらのシステム導入により、省エネルギー・省コストはもちろん、環境にやさしく快適で安全・安心な施設づくりを実現。同町では以前より環境保護・省エネルギーを重視し、ヒートポンプ・蓄熱システムの導入に努めており、05年に「東郷小学校」へエコ・アイス(20馬力相当4台・16馬力相当1台)と蓄熱式電気床暖房、06年「羽合小学校」にエコ・アイス(20馬力相当3台・16馬力相当3台・12馬力相当1台)。12年には「はわいこども園」へエコ・アイス



業務用エコキュート

(20馬力相当1台・16馬力相当3台)、電気温水器(550ℓ×5台)と蓄熱式電気床暖房を導入している。

とうごうこども園

所在地:鳥取県湯梨浜町大字門田3
 建築設計:(有)フジイ総合設計事務所
 蓄熱設備設計:(有)フジイ総合設計事務所
 蓄熱設備施工:中海工業(株)
 延床面積:1,346.86㎡
 竣工:2015年(新設)

■蓄熱設備概要
 エコ・アイス(個別分散) 16馬力相当×1台・20馬力相当×3台【タイキン工業】蓄熱槽:1.2㎡×2基
 顕熱蓄熱式電気床暖房 17.6kW【ミサト】
 敷設面積:251.8㎡
 業務用エコキュート 14.3kW×1台【昭和鉄工】
 貯湯槽:4㎡